

インターンシップ（学外実習）に関する報告書

令和3年度

沼津工業高等専門学校

目次

[1]	概要	3
[2]	企業アンケート	3
[3]	学生アンケート集計結果	10
[4]	令和4年度インターンシップスケジュール（予定）	28
[5]	インターンシップ実施関係者	28
[6]	おわりに	29

[1] 概要

- 企業からの公募総数 : 149社
- 学生受け入れ確定人数 : 148名
(M30名, E34名, D29名, S38名, C17名)
- インターンシップ実施人数: 84名 (受け入れ確定人数 - 中止・辞退人数)
(M12名, E20名, D22名, S21名, C9名)

[2] 企業アンケート

インターンシップを受け入れた企業に、インターンシップ終了後に以下のアンケートを依頼した。

1. 貴社名をご入力ください。
2. 部署名をご入力ください。
3. ご回答様のお名前をご入力ください。
4. メールアドレスをご入力ください。
5. 電話番号をご入力ください。
6. ご回答者の方は、インターンシップにどのように関わりましたか？
 - 企画事務手続き (人事等)
 - 学生指導 (現場・工場・技術・製造等)
 - 上記, 両方
7. 本校から参加した学生は、実習に積極的でしたか？
 - 非常に積極的
 - 積極的
 - 普通
 - 消極的
 - 非常に消極的
8. 本校から参加した学生の能力は高いと感じましたか？
 - 非常に高い
 - 高い
 - 普通
 - 低い
 - 非常に低い
9. 次年度も、本校の学生が希望した場合、受け入れていただけますか？
 - ぜひに
 - 希望があれば
 - 検討したい
 - 難しい
 - 遠慮したい
10. 学校側のインターンシップに対する対応はどう感じますか？
 - 非常に丁寧

- 満足
- 普通
- 不十分
- 改善を希望

11. インターンシップに企業としてのメリットを感じますか？

- 大いにある
- 多少ある
- 学生による
- あまりない
- 全くない

12. 今後、インターンシップに参加する学生へお伝えしたいことがございましたらご入力ください。

13. インターンシップ実施に関して、ご要望・ご質問がございましたらご入力ください。

14. その他、何かございましたらご自由にご入力ください。

このアンケートに対し、合計33社より回答があった。以下にまとめる。

2. 部署

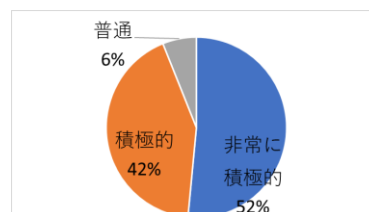
- 管理部署：30社
- 技術部署：3社

6. インターンシップへの関わり

- 人事等：22社
- 現場等：3社
- 両方：8社

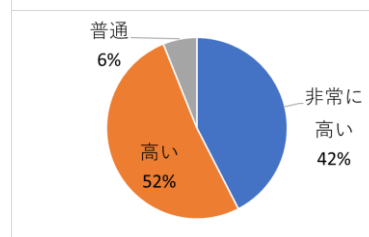
7. 学生の接極性

- 非常に積極的：17社
- 積極的：14社
- 普通：2社



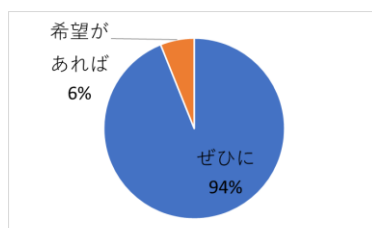
8. 学生の能力

- 非常に高い：14社
- 高い：17社
- 普通：2社



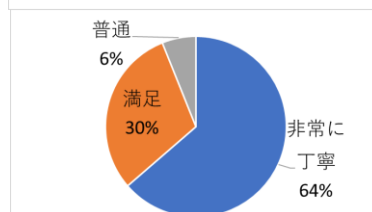
9. 次年度の受け入れ

- ぜひに : 31社
- 希望があれば : 2社



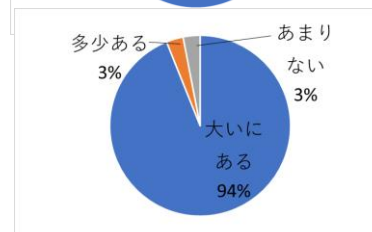
10. 沼津高専の対応

- 非常に丁寧 : 21社
- 満足 : 10社
- 普通 : 2社



11. 企業のメリット

- 大いにある : 31社
- 多少ある : 1社
- あまりない : 1社



12. 学生へ伝えたいこと

就職活動をする前段階として、実際に働くイメージを持つためにぜひご活用頂きたいと思います。

課題に取り組む場合に、事前そして事後にも積極的に関わっていただけると嬉しいです。

企業側も学生に興味を持っていただけるような仕掛けを考えていくものの、最後は学生による意欲的な学びの姿勢が大事だと思います。そのため、今年度参加していただいたK君と同様、積極的な発言等をお願いいたします。

インターンシップは取り組み方ひとつで貴重な就業体験を得られます。実習に対する主体性がインターンシップを成功させる重要なポイントであり、「学校の単位取得」から「貴重な就業体験」へ昇華させることに繋がります。インターンシップは自分の将来の為に主体的に参加出来る実習企業（内容）に参加する事をお勧めします。

そして、その選択肢にN社がありましたら非常に嬉しく思います。

沼津高専の学生があまり想像しない、会計業界という業界においても弊社は沼津高専のOBが3名在籍しており大活躍頂いております。特に私達グループではOBの3名中2名が開発を行わないITのコンサル職として働いています。

たくさんの業界を見て、知る上でもぜひ弊社も検討いただけますと嬉しいです！

弊社では化学以外の専攻の方も広く活躍しておりますので、『化学メーカーで自分の専攻はどう活かせるのか？』と気になる方はぜひご参加ください！

当社はいくつかのエンジニア職を体験、知っていただく内容のインターンシップとしております。エンジニア職を希望されるのであれば、気軽にご参加いただけ

<p>ればと思います。</p>
<p>企業を知る上で良い機会となります。積極的に参加下さい。</p>
<p>出来る限り希望する業種や職種の企業を選んで参加するのが良いと思います。その会社や業種に関する経験値が格段に上がる、滅多にないチャンスを活かすべきと思います。</p>
<p>カリキュラムに関してですが、現場で要望を聞ける部分はあると思いますので遠慮せずに講師に質問していただきたい。</p>
<p>企業側、学生側としても貴重な機会であると思いますので、お互いにコミュニケーションと取りながら、一つでも多く学んで身に付けていただきたいと思います。</p>
<p>緊張すると思うが、自分が働くことを想像しながら、積極的に参加・質問してもらえると嬉しい。</p>
<p>この度はご参加いただきありがとうございました。ほかの高専生や大学生やお話できる貴重な機会かと思っておりますので、今後も積極的なご参加をお願いいたします。</p>
<p>弊社では、カスタマーエンジニアとして医療機関に出向いての職業体験を行っています。医療に携わる職業に就くことを選択肢として考えている方は是非ご参加ください。</p>
<p>当社インターンシップでは、医薬品の研究所・工場の部署の中から、5部署での業務を体験いただきます。</p>
<p>弊社はこれからの変革の時代を乗り越えるために経営戦略の一環としてDXの推進を強化します。インターンシップを通じて企業の取り組みを体感して下さい。</p>
<p>社員がどういうことを重視して仕事をしているか、しっかり見ると良いと思います。</p>
<p>インターンシップから何を学びたいか、どんなことを体験したいかを明確にすることが重要と思います。</p>
<p>せっかくインターンシップに意欲をもって参加されていると思いますので、もう少し積極的に、また、技術的な向上心を前面に押し出せると良いと思います。</p>
<p>インターンシップの課題については当人のやりたい事に対してマッチングする内容を考えるのですが、なかなかジャストミートとまではいかず、学校で学んできたスキルを活かせないことが多くあります。短い期間での実習となりますので、効率良く実習を進めていくうえにおいては、興味と問題意識をもって、遠慮せずどしどし質問して頂ければ幸いです。(実習生の何が分からないのかが分かるため)</p>
<p>航空宇宙業界の仕事や働き方について理解いただき、将来の職業選択の一助となるよう、開催いたします。普段目にする事のない、航空機の設計現場の様子やメーカーの雰囲気やエンジニアの仕事を体験いただけます。メーカーや航空宇宙業界に興味のある方、是非ご応募お待ちしております。</p>

<p>インターンシップにて企業を広い視野で見ることが出来ます。そして将来社会人として歩まれる際の参考にして頂ければ幸いです。</p>
<p>自分が学んできた分野以外の業務を行っていただくこともあるので、ぜひ何事にも積極的にご参加いただきたいと思います。</p>
<p>今後もクラウドを活用した実践的な開発に携わっていただけるコンテンツをご用意していく予定ですので、是非ご興味がある方はご参加ください。</p>
<p>当社は、エンジニアリングの会社であり、インターンシップでは当社の主力事業の技術を体験する実践形式の内容となっております。</p> <p>ぜひ、S社の技術領域である「電子回路設計」「組み込みソフトウェア開発」「システム開発」にご興味を持ってご参加いただきたいと思います。</p>
<p>今年のように、明確な目的意識を持って参加してくださると、得られるものも大きいと思います。</p>
<p>当社のインターンシップでは、機械設計・フィールドエンジニア・組み込みシステム・生産技術といった、様々な職種に関する実習を実施し、ご自身の専攻分野はもちろん、これまで触れてこなかった分野の実習にも取り組んでいただく機会を設けさせていただいております。</p> <p>是非、当社のインターンシップにご参加いただき、これまで視野には入れていなかった分野も含めて、自身が「できること」について、新たな発見をしていただきたいと思います。</p>
<p>単位取得のための活動ではなく、企業・製品への興味および学びの意思を持ってご参加いただいた方が有意義な経験になります。</p>

13. 質問・要望

<p>学生や就職担当教授への案内を個別にしないといけないのは抜け漏れを発生させる原因になるかと思っておりますので、メーリングリストの作成やお取り回し頂ける方を立てて頂けると、双方リスクを解消できるのではないかと存じます。</p>
<p>お互い要望や意見を出し合いながら、より意義のあるインターンシップにできると良いと思います。</p>
<p>コロナ禍により難しい判断は強いられますが、可能な限り”企業内”での実習を希望致します。</p>
<p>大変丁寧に先生からもご説明いただきました。時期間わずにいつでもぜひインターンシップの受け入れさせていただきたいです。</p>
<p>弊社は比較的、物質工学科の学生に人気がありますが、今後も機械・電気系の学生にも参加頂きたいと考えております。</p>
<p>冬季（冬休み）期間のインターンシップは参加出来ますか？</p>
<p>インターンシップ計画は3月末位に行いますので、学校側の参加可能期間を教えてくださいと助かります。全国の高専への案内となり、なるべくお休みが重なる日程で計画していますが 学校によっては年間スケジュールが分からないところ</p>

<p>もあり日程調整に苦勞しています。また、部活動の高専大会の日程が重なってしまう等して参加できなくなる場合もあります。</p>
<p>学校に戻り落ち着いてからの感想や要望事項を聞かせていただきたいと思えます。期間中の報告内容と併せて次年度の実施に大いに役立ちます。</p>
<p>当社のインターンシップ実習日は学生と調整の上で確定するため、エントリーシート作成前でも早めに連絡取れると助かります。</p>
<p>是非継続的にお受け入れしたく、よろしくお願ひします。</p>
<p>弊社は6月1日よりインターンシップの受付を開始して、今年度までは先着順としていました。(来年度はまだ未定です)</p> <p>今回、8名の学生さんがエントリーして下さいましたが、本来であれば、ほとんどの方が定員オーバーでした。今年はまだ緊急事態宣言が発令され、関東の学生さんからの辞退が多く出ましたので、全員お引き受けすることができました。できましたら、もう少し早めに申し込みをしていただけると良いかと思ひます。</p>
<p>弊社の年度初めは7月ですが、今回は盆休み後のインターンシップでしたので、開催時期としてはタイミングが良かったと思ひました。次回のインターンシップのご予定をお考えになれる際は、今回と同じ時期に設定して頂ければ対応しやすいと思ひます。</p>
<p>学生がインターンシップ参加希望先を決める時期をご教示いただけますでしょうか。また、インターンシップ開催にあたり、学生が参加しやすい時期等ございましたら、お教示いただけますでしょうか。</p>
<p>貴校の熱意溢れる学生様に引き続きご参加いただければ有難く存じます。</p>
<p>インターンシップ証明書を電子にて提出できる形式にしていただけると助かります。</p>
<p>今後ともご参加をお願ひしたく。</p>

14. その他

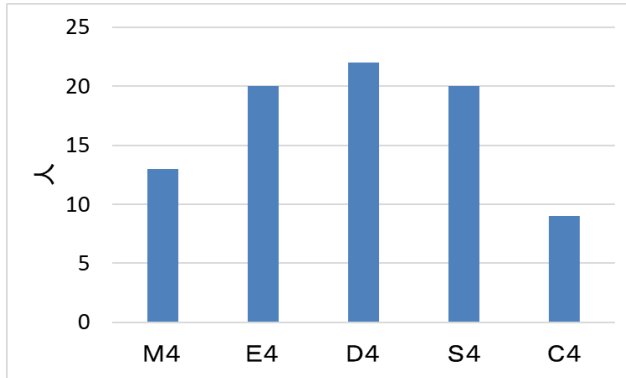
<p>この度は担当のA先生には大変お世話になり、本当にありがとうございました。参加して下さった学生4名も大変熱心に実習をして下さり社内の刺激にもなりました。</p>
<p>インターンシップを実施させていただきまして本当にありがとうございました。関係頂いた学校関係者の方々には本当に感謝しております。</p> <p>インターンやそれ以外についてもSグループは沼津高専にぜひ協力できることがあれば協力していきたいと思っております。よろしくお願ひいたします。</p>
<p>今後とも宜しくお願ひ致します。</p>
<p>この度はご参加いただき、誠にありがとうございました。</p> <p>オンライン形式にはなりましたが、少しでも今後のお役に立てますと幸いです。</p>
<p>いつも採用、インターンシップと大変お世話になっております。</p>

<p>今年度も優秀な学生の方にご参加いただき、誠にありがとうございました。 ぜひ今後ともどうぞよろしく願いいたします。</p>
<p>インターンシップ、採用ともお世話になっております。今後ともよろしく願い いたします。</p>
<p>来年度も実施を予定しております。ご協力よろしく願いいたします。</p>
<p>来年は対面のインターンシップに戻したいと考えています。</p>
<p>この度は貴校学生の皆さまの弊社インターンシップご参加にあたり、多大なるご 支援を頂きましたこと、御礼申し上げます。新型コロナへの配慮により対面形式 での実習は見送りとさせて頂きましたが、貴校からの参加学生におかれまして は、積極的に実習に取り組んで頂き、大変うれしく考えております。今後とも引 き続き何卒よろしく願い申し上げます。</p>
<p>弊社では、多くの貴校卒業生が活躍しています。</p>
<p>次年度もよろしく願いいたします。</p>
<p>デジタル技術の活用を前提に、これまでの成功体験にとらわれず社内業務の進め 方を再定義・再構築します。一緒に取り組みましょう。</p>
<p>沼津高専殿からのインターンシップ受け入れは初めてでしたが、実習生は挨拶が とても元気ではきはきとしており、実習の課題に対する問題意識も持ちながら行 なっていましたので、大変良かったと思います。 今後も継続的にお付き合い頂ければ幸いと存じます。</p>
<p>新型コロナウイルスに伴う緊急事態宣言延長により、対面でのインターンシップ よりオンラインでの仕事内容説明会へ変更いたしました。度重なる変更にもご対 応いただきまして、誠にありがとうございました。</p>
<p>これからも弊社は貴校との信頼関係を深め、学生様の受け入れを長く継続できる よう尽力して参ります。</p>
<p>今年度の冬にもインターンシップの開催を予定しております。 5日間のインターンシップだけでなく、1Day 仕事体験のコースも予定してありま す。すべて、M社のエンジニアの仕事を体験できる、実践型の内容となります。</p>
<p>今年は遠隔での特殊な形での開催ということで、参加者の意欲や集中力の低下な どを懸念しておりましたが、与えられた課題も適切かつ誠実にこなして、そのよ うな問題を全く感じさせず、大変良かったと思います。</p>
<p>この度は、当社のインターンシップに学生様をご紹介いただきありがとうございました。 今後とも、何卒宜しく願い致します。</p>

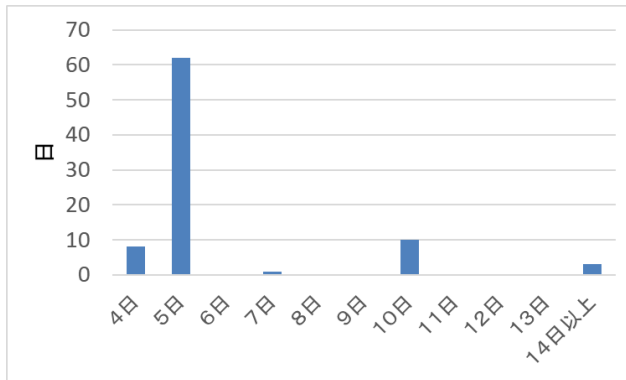
[3] 学生アンケート集計結果

84名の参加学生全員から、インターンシップ後のアンケートに回答があった。以下にまとめる。

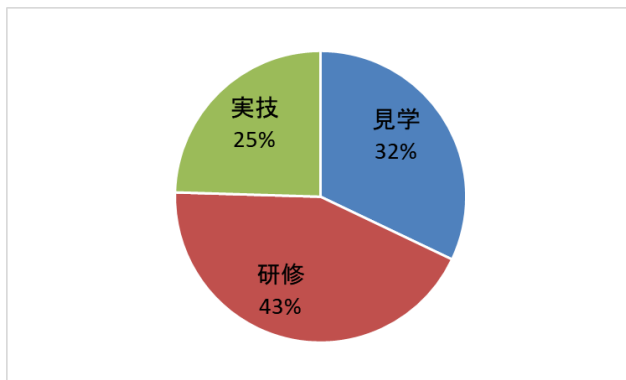
1. 所属クラス



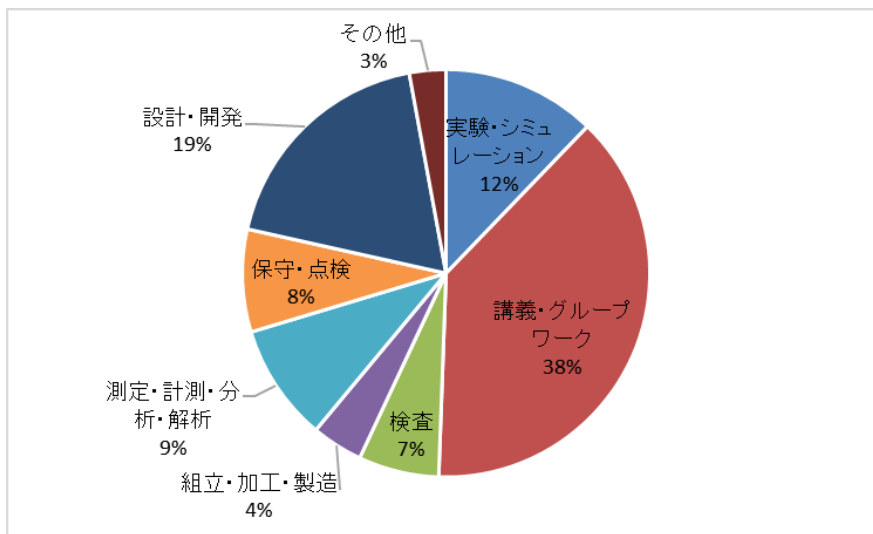
2. 実施日数



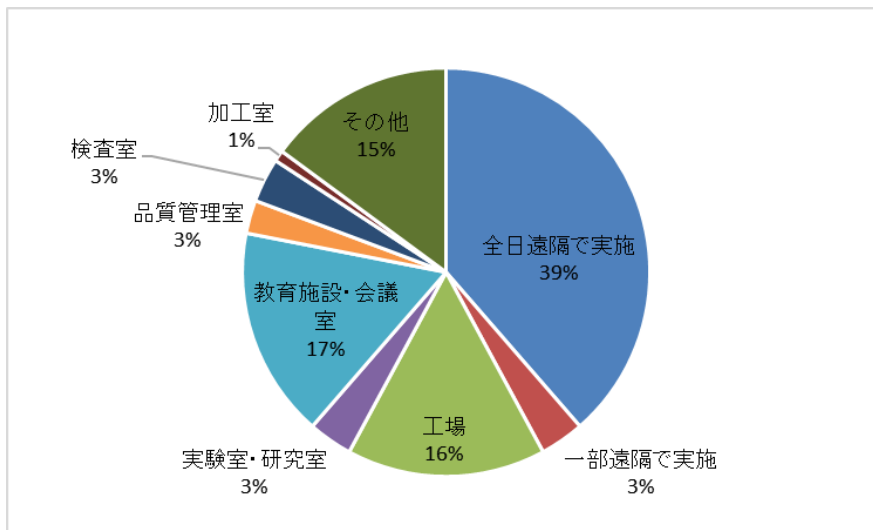
3. 実施内容



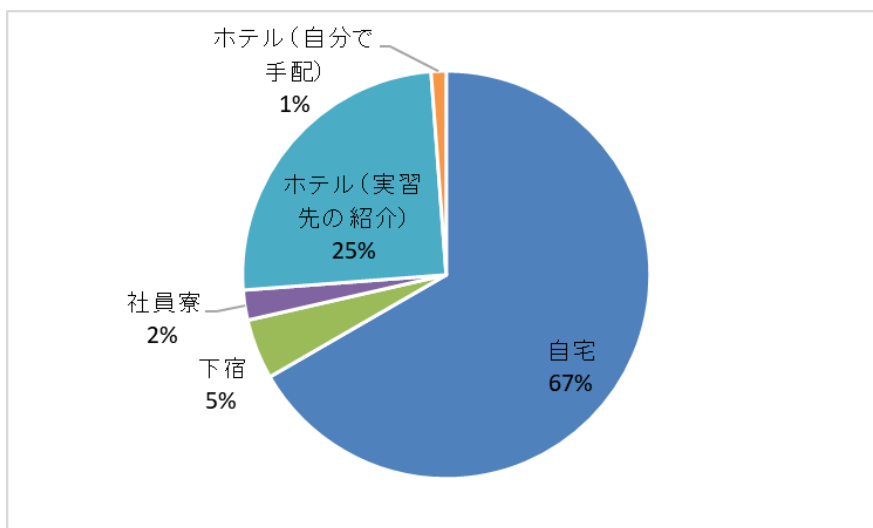
4. 研修・実技の内容



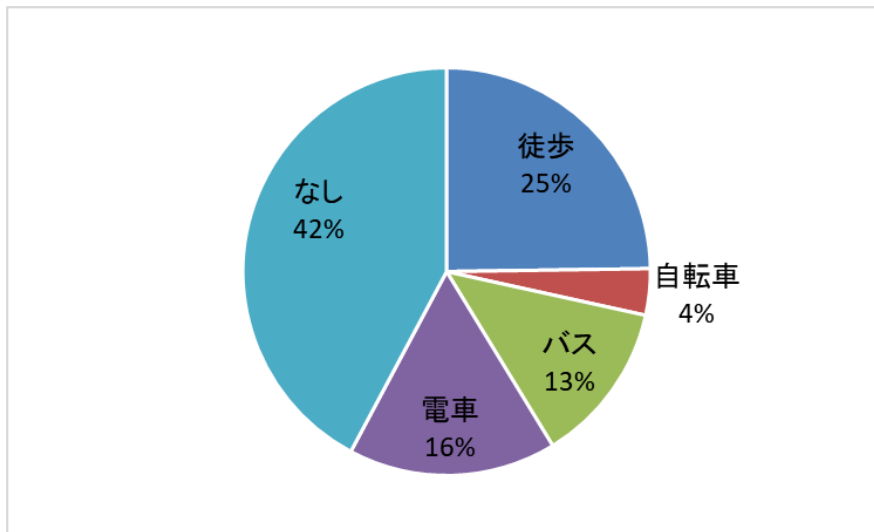
5. 実習を行った場所



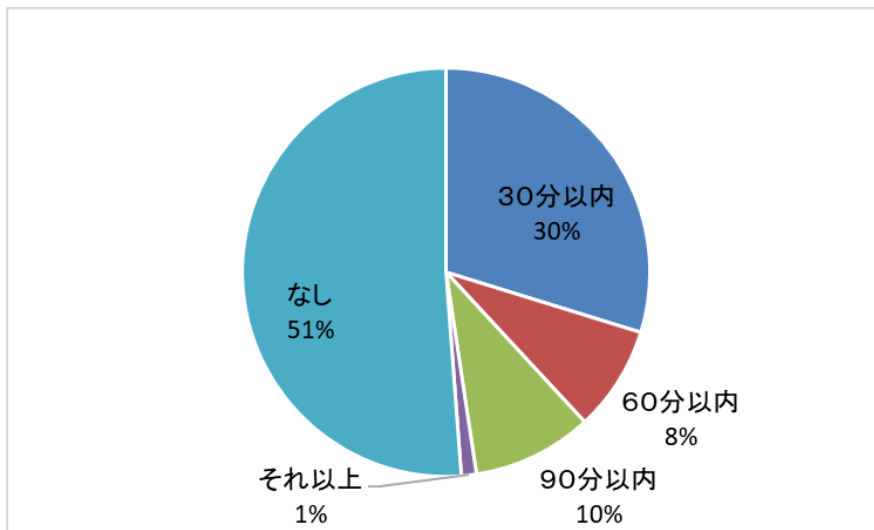
6. 宿泊施設



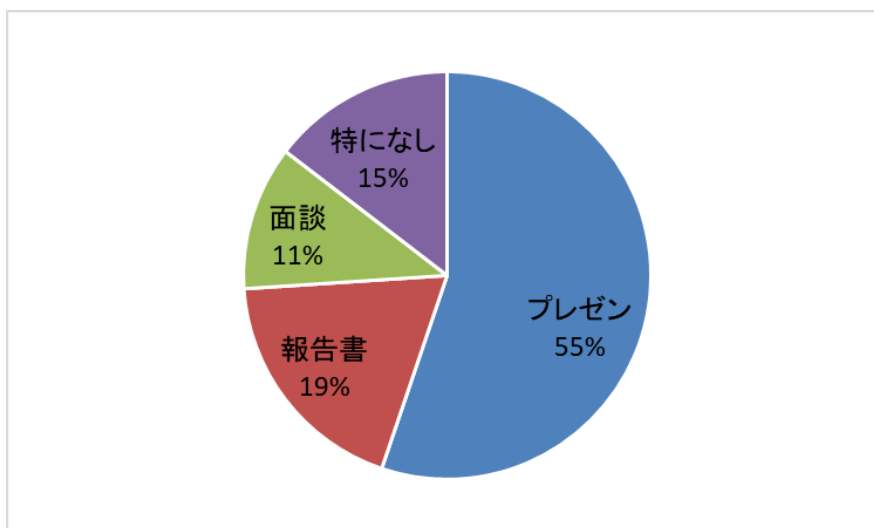
7. 通勤方法



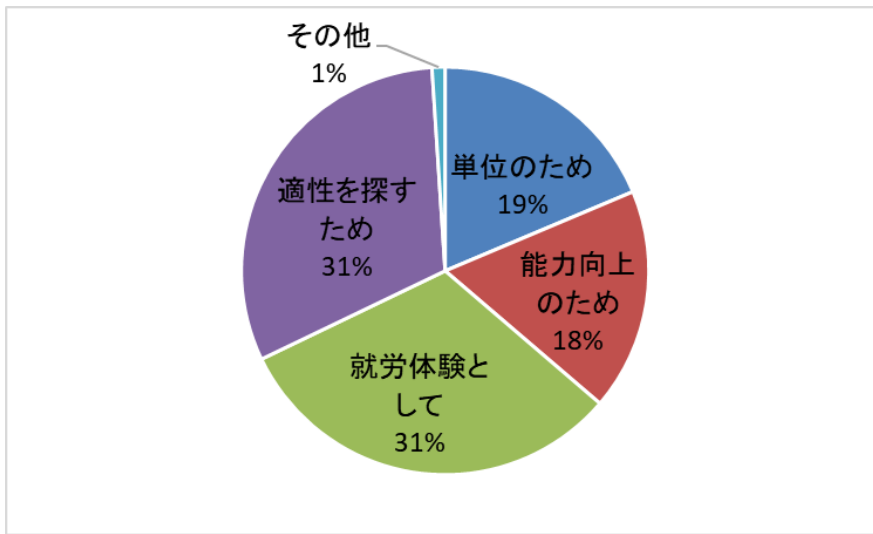
8. 片道の通勤時間



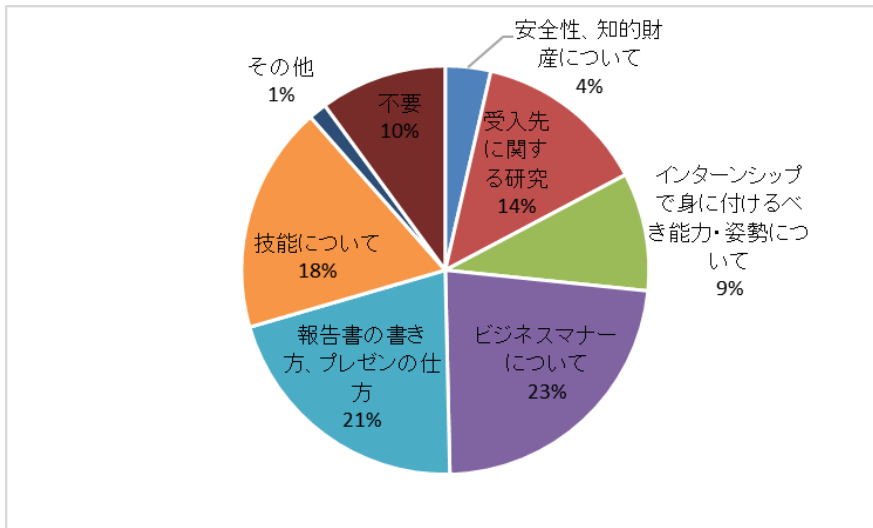
9. 最終日の報告



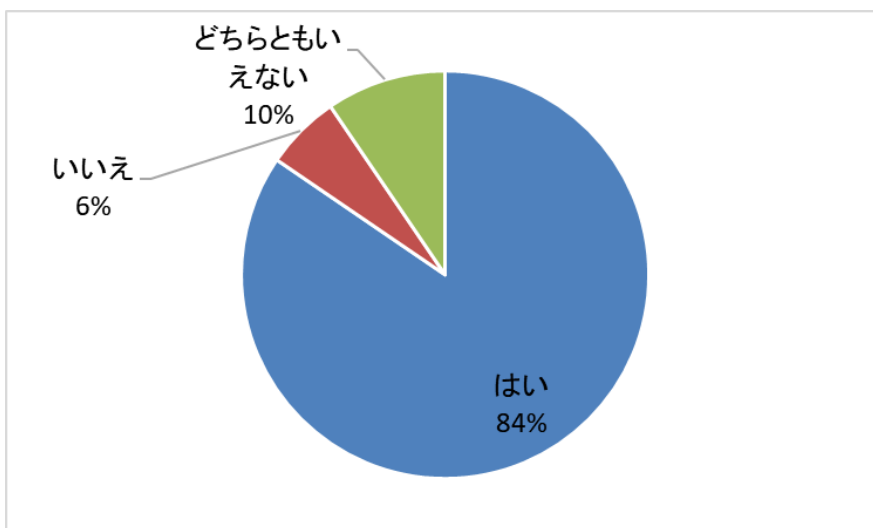
10. 実習の動機



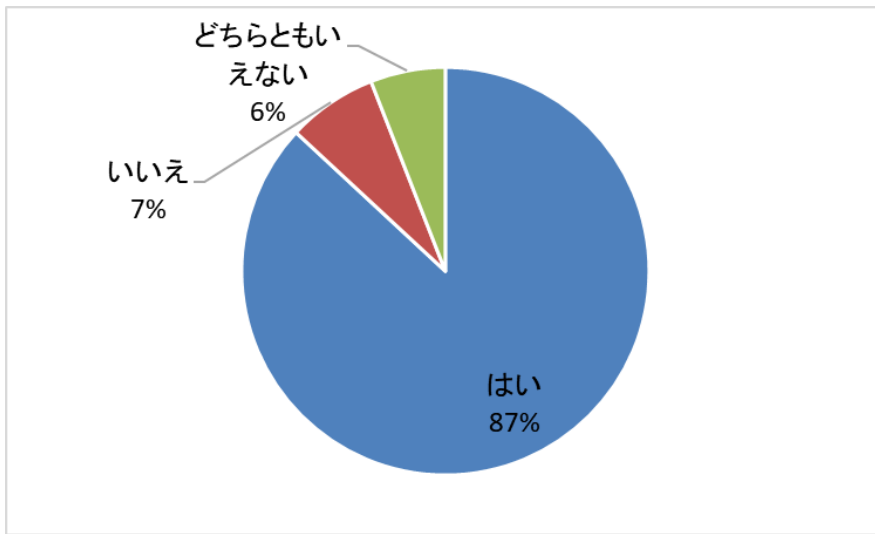
11. もっとやるべきだった事前研修



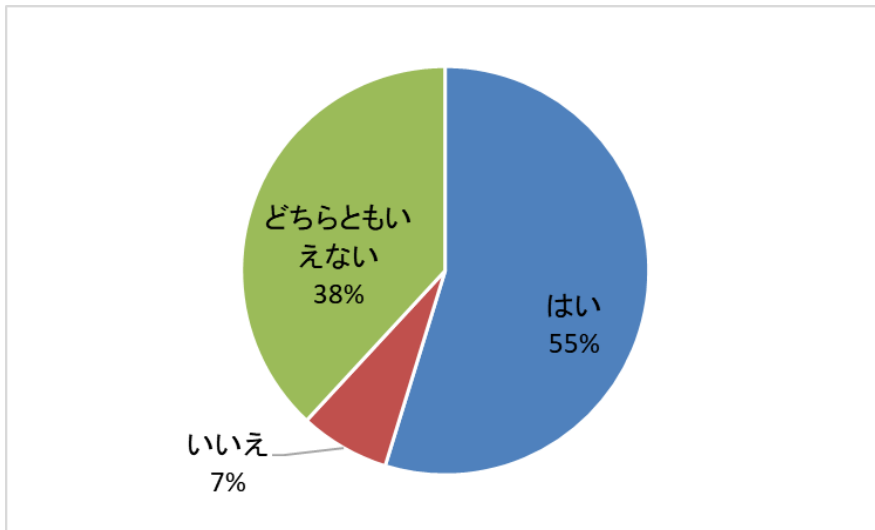
12. 自分の能力は向上したか？



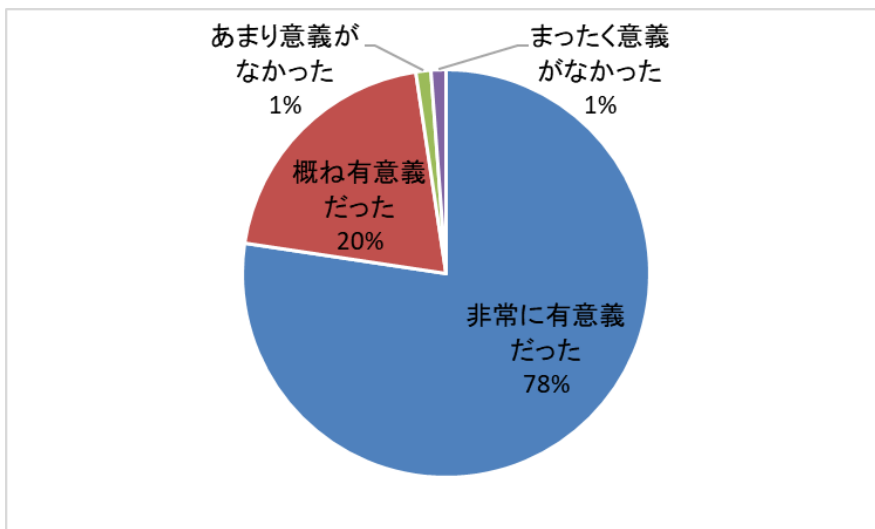
13. 就労体験となったか



14. 自らの適正は分かったか



15. 満足度は?



16. 研修中の感想を入力（気づき、驚いたこと、印象的だったこと、新発見などを含め）

<p>グループワークが楽しかった。ニュースを見て社会の動向を知る重要さを感じた。</p>
<p>初対面の人と班を組み、5日間過ごしたあとプレゼンを行ったので、最初より仲良くなれたし、コミュニケーション力も向上したと思う</p>
<p>外からではなかなか知ることのできない工場や研究所の内部について、その業務内容を実際に体験して知ることができ、製品の製造の場で働くということについて知る、良い機会となったように感じた。</p>
<p>香料工業ということもあり化学系の方が多くいるのかと思ったら他にもプログラムをする人や、実際に工事を行い修理する分野など様々な分野で工場全体が成り立っていてすごく刺激的だった</p>
<p>実際に企業で行われている業務の一部を知ることができ、自分の将来を決める上で大変貴重な経験になった。</p>
<p>他高専は生物の実験をたくさんしている</p>
<p>遠隔だったが、インターンシップには参加するべきだなと感じた。</p>
<p>自分が思っていたよりも学んだことを活かせるような職場だった。</p>
<p>研修を通して将来のことを考えるいい機会になりました。また、グループワークを通してみんなで協力して1つのことを考えることが楽しく感じました。</p>
<p>高専出身社員も中心的存在だったことに驚いた。</p>
<p>事前に予想していた以上に、機械によって製品がつくられてとても驚いたこと</p>
<p>組立室内で無人ビークルがパーツを運んでいた、十数人の生産管理の方が自動化された機械を調節、改善していた。2日ほど研修でその後は複数の業務を体験させてもらった</p>
<p>学校で習った内容が多く含まれており、勉強の必要性を感じた。</p>
<p>企業での経験はもちろんだが、他高専の人との交流もよい刺激になったと思う。</p>
<p>とてもお堅い印象があったが、企業の方たちがフレンドリーで全然そんなことはない。自分の研修する分野が、自分の専門外、未勉強の分野であっても社員さんが教えてくれるので安心して研修できる。</p>
<p>働く事について、知らなかった事を知れました。</p>
<p>社員の方達がとても優しく、質問するとたくさんの事を教えてくださったのでとても有意義なインターンシップでした。また逆に、自分から積極的に分からないことを聞かないと後々の報告書などで少し困ると思います。私は事前に予習をして質問を用意していきました。最初の2日の講義の時にその予習がとても役立ちました。印象的だったのは社員の皆さんが楽しそうに仕事をしている事です。この会社に入ったら楽しく働けるだろうと思いました。</p>
<p>社員の方で、学生時代の文系学科から ICT のエンジニアに就職したという方がいたことが印象的だった。</p>
<p>高専は大学とよく似ていると聞いていたが、高専出身大学生の話聞く分には結構相違点が多くて驚いた。</p>

<p>営業の視点でサービスの提案を行っており、他の視点からの意見や考えの重要性を感じた。</p>
<p>安全を何よりも優先していて、対策が充実していた。プログラムを複数人で作成するため、コメント等可読性を高めるための工夫が多くなされていた。</p>
<p>遠隔でもしっかりと研修できた</p>
<p>元高専生の方が多かった。物質工学科だった方が CAD や成型機を使いこなしていて驚いた。大阪の人はボケと突っ込みが鋭くとっても面白い方たちでした。</p>
<p>とてもいい雰囲気だった</p>
<p>産業ロボットの開発や製造の様子を見ることができ、印象に残った。</p>
<p>高専生が活躍できる企業だと知った。色々な仕事を知ることができ、それぞれの良さを知れた。</p>
<p>沼津高専の OB の人と懇談できた時間は魅力的だった。</p>
<p>オンラインだったので初めの方は講義ばかりでつまらなかったがグループワークが多くなるにつれて楽しかった</p>
<p>安全対策、安全教育を念入りに行っていた</p>
<p>実際に働いている人間が講師として立ってくれ、かつ懇切丁寧に教えて頂けたこと。</p>
<p>5 日間は長いと思っていたが、実際はかなり充実したスケジュールであつという間だった</p>
<p>知識を 1 から会社で学ぶこと</p>
<p>普段学校で学んできたことがどう生かされているかを間近に感じる事ができた。</p>
<p>メンテナンスをしている会社の研修に行ったことで、業務の詳細や志を知ることができてよかった。</p>
<p>福利厚生が充実</p>
<p>適当に話聞いて終わって、特に何も思わなかった。</p>
<p>実際に現場ではどのように仕事が行われているのかを身をもって感じる事ができた。また、両親以外の働いている人に直接質問できたのも有意義だった。</p>
<p>M社の労働環境が非常に整っていたことです。また、M社のインターンに沼津高専から参加するのは今回が初めてということに驚きました</p>
<p>進学希望だったが、この会社に入社したくなった</p>
<p>工場の規模に驚いた。コロナ禍で工場実習ができておらずイメージができていなかったため、この時期実際に現場で実習したことはとても貴重な経験になった。</p>
<p>学校では大丈夫だったことでも社会に出たら足りないと思われるなど勉強になりました。</p>
<p>交通インフラという大きなテーマに取り組むことの大変さを感じるとともにニーズとコストを考慮した考案に楽しさを見出すことができた。</p>
<p>オンラインでの講義中心になってしまったため実際に業務内容などを見ながら学習したかった。グループワークで色々な学生の方と話す機会が多く他の高専のことな</p>

<p>どを聞いて楽しかった</p>
<p>グループワークが多くほかの高専の人と協力する経験を積むことができる。</p>
<p>高専での学習が力になってることが分かった</p>
<p>授業の中でのプロジェクトマネジメントと実際のプロジェクトマネジメントは結構違った。</p>
<p>周りの能力が高く、自分の未熟さを知った。</p>
<p>仕事に対する姿勢や仕事に関する知識の量が多いことにとっても感心をもった</p>
<p>高専卒でも大いに活躍が出来ることを知った。</p>
<p>就職するにはまだ実力が足りないと思った。</p>
<p>自分の想像していた物とは違い、また想定より非常に参考になる事ばかりだったので参加して良かったと思う。</p>
<p>ネットワークを支えると言っても色々な作業があり、それを支える人たちの仕事の映像を見せていただけていい学びになりました。</p>
<p>はじめに好感度を持つことができていた企業があまり魅力的ではなかった。</p>
<p>勤務先は家から近い方がいいと思った</p>
<p>座学で様々な医療機器の概要について教えていただくことができたのはとても良かった。しかしながら、病院での見学ではあまり説明を聞くことができず、残念だった。</p>
<p>実習先の業務内容などを改めて知り、通信の保守、運用の技術の高さを知ることができた。</p>
<p>プレゼン資料等が英語基準だった</p>
<p>周りの学生のレベルの高さ</p>
<p>アプリ開発の流れや、大変さを学ぶことが出来た。</p>
<p>普段学校では一人でコードを書くことが多く、誰かと一緒にやったほうが心強いと思っていましたが、初めてチーム開発を体験して集団での活動もまた違った難しさがあるのだと分かった。</p>
<p>今回行った実習がいままで学校でやってきたことを使ったため、今までやってきたことは決して無駄ではなかったと実感できてよかったです。</p>
<p>プログラム作成において、設計書作成が自分の想定より大事だということを実感した。</p>
<p>企業の方たちは実験で習った技術者倫理をととても意識していると感じた。また、ほかの高専の学生の知識のレベルの高さを実感した。</p>
<p>解析ソフトはよく使われていること</p>
<p>かなり社風が自由でフレックスタイム制を採用しているが、個人の能力への依存があるので想像以上にハードであった。また勤務中にゲームをやっても怒られない、他のゲーム会社との交流も多いといったほかの業界にはない事情もあった。</p>
<p>研修を担当してくれた方のプログラムを書くスピードが非常に早く驚きました。</p>
<p>一口に工場といってもいろんな分野があり様々な仕事があるということが印象的で</p>

した。
ハードの造りだけでミクロン単位の調整が出来るということ
就職希望なので、実際の仕事の雰囲気や情報管理、業務改善などがどのように行われているか確認できてとても今後の参考になった。
思ったよりも社内の雰囲気が明るく、冗談や愚痴を言いながらも楽しそうに働いていた。肅々と静かに自分の仕事をこなすものだと思っていたため、驚いた。
自分で考えたものをCADにより形にしていくのがとても面白かった。
ほかの高専の方と意見を出し合い、ものの見方が広がった
社内の風通しの良さ
とても研修が受けやすい環境であった
初対面でのグループワークはとても難しいということ
社員の方々の雰囲気がとてもよくリラックスした状態で研修を受けることが出来て良かった。
職業内容で就業場所が変わることが印象に残った。また社員同士の仲が非常に良く、進んでアイデアを出しやすい環境だった
オフィスがとてもきれいで驚いた
開発を行なったが、製品を作る中で特別難しい作業はなく、たくさんの開発をするなかで出来るだけ簡単に開発ができるように工夫されていると感じた。
初めて Power platform を使用し、わからずにつまずくこともあったがメンターの方々が親身になって教えてくれたのでとても力になった。初めて会う人たちとグループで開発を進めるので会話の重要性を改めて理解できた。
新しい会社の環境
遠隔では少々厳しい部分もあった(施設見学等)のが少し残念でした。
担当した方の学歴が高卒であったため高専卒と立場が近く大企業のメリットやデメリットをより近い目線から教えてもらうことができた。また、インターンシップに参加した学生は「この企業に来てください、進学なんてしないでください」と言われると想定したが、「大企業で出世するためには学歴が必要、能力があれば進学したほうが良い」と言われると思わなかった。

17. 研修中に困ったこと

オンラインで、初日にカメラが作動しなくなって焦った。始まる前に企業側にメールを送り、パソコンを再起動して難を逃れた。
初対面の人とのコミュニケーション
自宅から通う場合は受け入れ先が遠いと往復がやや大変に感じる。
やはり化学の専門的な話が出てきたときに理解ができなかったこと
マナーについて
他高専との知識の違い
メールを送る際の敬語の使い方

研修中とは言えないかもしれないが通う際の靴擦れが辛かった。
専門教科で勉強したことが出てきたこと。
ホテル周辺に飲食物を販売しているお店が少なかった事。
組立機械のプログラムの量が多く作業に時間がかかった。ラインを止めてしまう恐怖と隣り合わせだった
メモ帳が作業服のポケットに入るサイズではなかったため買い直した。
ある程度のその場に適した言葉遣いは意識しなくても使えるべき。
他のインターン生、企業の方がいる中ででの発表があったが今までそのような全体の場での発表の経験がなかったためとても緊張した。
泊まる際の洗濯等荷物の管理
特にないです。担当の方が毎日とても丁寧に対応してくださりました。
敬語がちゃんと仕えているか不安だった。また、チャットやLINEと違ってメールだと既読機能がないのでしっかり届いているのか不安になった。
グループディスカッションで意見を言わない人がおり、どのような仕事であれ人と関わるのであれば、コミュニケーション能力は必要だと感じた。
朝が早くて起きるのが大変だった。
遠隔が大変
初めは参加数が一人で心配だった
パソコンの前にずっと座っていたので腰が痛くなった
通信環境の悪さ
グループワークの最後、それらの発表に際し緊張し、舌が回らなかったこと。
オンラインだったが、WiFiの調子が悪い時があり、Zoomに接続できない時があった
専門用語が多用され、説明が難しかった
講義ばかりだったので同じ姿勢が続き辛かった。
初のオンラインインターンだったので、とても緊張してうまく喋れなかった。
洗濯
午後に眠すぎる
スーツの着方に困った。
グループワークで初対面の人とコミュニケーションをとるのが大変でした。
オンラインでの開催ということにより使い慣れないAppの使用やインターネット接続の不調が起こるなどが困ったこと。
雨のせいでネット環境が悪くなったこと、雷のせいでブレーカーが落ちたこと。
慣れない東京での生活
グループワークで自分の力を発揮しきれなかった。
咄嗟の言葉遣いなどが出てこないことがあったこと
ネットワーク不備があった。(遠隔の為)

実力不足
自分の PC の開発環境と受け入れ先の想定している開発環境に差異があり作業が滞ったこと
特にはありませんでした。
企業によってはリモートワーク用のアプリをうまく使えず、終了時間を延長していたこと
周りの班員との技術格差
厚着で、外も非常に暑かったので、汗がとても大変だった。
特になく、スムーズに行えた
プログラミング力が問われた
知識の不足
バスの乗り方に困った。
私服で良い職場だったために私服に悩んだ
初日に天候不良による電車の運転見合わせがあり遅刻したこと
スーツのジャケットや髪型などの身だしなみ
遠隔だとわかりにくいことがあった
自分の技量不足。c++を使うプログラミングなので、夏休み中に専門書を一通りさらってからインターンに臨んだが、今までやってきたプログラミングより高度であったため、かなり苦戦をした。
募集要項にC言語及び java の知識と書かれていたが Java しか扱わなかった。
専門知識について勉強しとくべきでした。
デスクワーク中ずっと眠気が取れなかったこと
出勤時刻によっては朝食を食べる暇がなかった。
休憩時間にどのくらい気を緩めていいのか、よくわからなかった。
パワーポイントを用いた際に調べながら作らなければならなかった。
メールのやり取りでどうしても機密事項が入ってしまう場合、担当教諭に文面確認ができないためメールでのやり取りにおいて失礼な文面が入っていないか心配になっていたこと。
成果物がスゴイギリギリになってしまって大変だった
喋っている最中相手に声が聞こえているか不安だった
一人で行ったので孤独感がした
雨がひどく、電車が止まっており出勤するのが大変だった。
遠隔なので場の空気感が掴みづらく、グループワークの最初は会話が少なかった
周りの学生は高専生が多いかと思っていたら大学院生や大学生のほうが多く驚いた。

18. 学校への意見、要望、現在の気持ちなど自由に入力

ためになった
とても満足しています
実施後のアンケートが多すぎる
もっと企業との関わりを増やしてほしい。
もっと勉強しなければならないと思った。
履歴書の Excel を調整をしないで印刷するとずれるところは修正してほしい。このアンケート 15 の通勤方法は、先方が手配した「タクシー」で通勤しました。
厳しい情勢の中ですが、インターンに参加できたのは本当に良い経験でした。情勢を考えて止めるのも大事ですが、少しでも参加できるよう学校として配慮しても良いと思います。
お盆休み期間なのに質問対応して頂いてありがとうございました。
単位って勝手に出るんですか
正直あまり乗り気ではなかったが、参加できて良かった。実技的なことは何もしていないが、他高専の人達とのグループワークがとても楽しかった。
提出物がよくわからなかったので一覧のなどを手引きのようなものとは別に用意してほしい。
コロナでオンラインになってしまったことは残念だった。
実際に企業がどんなものなのか、社会人と学生の違いが何なのかを一部であるが知り、自分の進路を考える際の一つの基準になった。
とても有意義な時間だった
楽しかったです
働くことへの意識がよりはっきりしてきたように思う。
オンライン開催になった際に学校で受講するための場所、設備が欲しい
オンライン対応になってしまい残念でした
本来各高専から一人のところを3人行けるように取り計らって下さったことに感謝している。
もう少し短い日数でも単位欲しいです。
企業の具体的な福利厚生など
進路について先生に相談をしたい
インターンシップについて後輩が先輩に質問できる機会があるといいと思った。
良い経験になったと思います。
説明会が長い分には不満はなかったが重要なことは端的に簡潔に伝えていただきたいということと必要事項と推奨事項を区別するべきだと思った。しかしビジネスマナーなどは役に立ち実際に有意義なインターンシップを過ごせた。
インターンシップ受け入れ先の応募できるか否かの情報更新をできるだけ早く Moodle 上で見るができるようになってほしい

校内という狭い中で生きてきた高専生にとって、インターンシップという経験は自分の世界観を広げるいい機会だと思った。
ぜひインターンシップにより多くの人が参加してもらえるように、声掛けをしてほしい。
手続きが多すぎる
資料や提出書類が対面想定の方が多かったのでオンライン対応の対応のものを用意して欲しい。
努力して少しでも多くの就職先が選べるようにしたい。
インターンシップを多く受けない方が良かった。
もう少し分からない資料があると助かりました
コロナ禍で大変な状況でしたが、無事にインターンシップを終えることができ、良かったです。
英語力を向上させるべきだと感じた
過去にK社に行った人が少なく履歴書などのサンプルがあまりなかった
夏休みをもっと増やしてほしい。
ちょっと大変でしたが、この経験を活かして、就活を頑張りたいと思っています。
インターンシップは自分にとって非常に貴重な体験をする機会でした。参加してよかったと思っています。
今回のインターンシップが遠隔になってしまったのでまた挑戦する機会が欲しい。
遠隔はやる気が最大になり得ない
チームでのアプリ開発を体験したかったらこのインターンはいいいと思います。
進学予定でしたが、インターンに参加したことにより就職方面も検討中です。
意地でも卒業すべきだと思いました。
就職先を決める一つの基準になった。
素晴らしい体験ができました。参加してよかったと思っています。
学校で学んだことを少しだが活かせることができ、新しく学ぶことも多かったです。
オンラインで行うことになったインターンシップについて、細かい所までもう少し丁寧に説明して欲しい。
どうしても企業様と学生間でメールするときに担当教員を介することができない場合があるので事前指導の段階で「メールの書き方」の指導が欲しいと感じた
是非インターンシップを強く勧める環境を作って言って欲しいです
もう少しプログラミングの勉強をしておけばと感じた
企業からの事前連絡ことに対応してほしい（対応されてたら申し訳ない）
とても有意義な体験ができた。
上の質問でも選択したようにビジネスマナーの講義がもう少しあると嬉しかった
サポートしてくれてありがたいです

特になし,担任のY先生には推薦書やインターン中の質問に対して的確に素早く対応していただきとても助かりました。ありがとうございます。

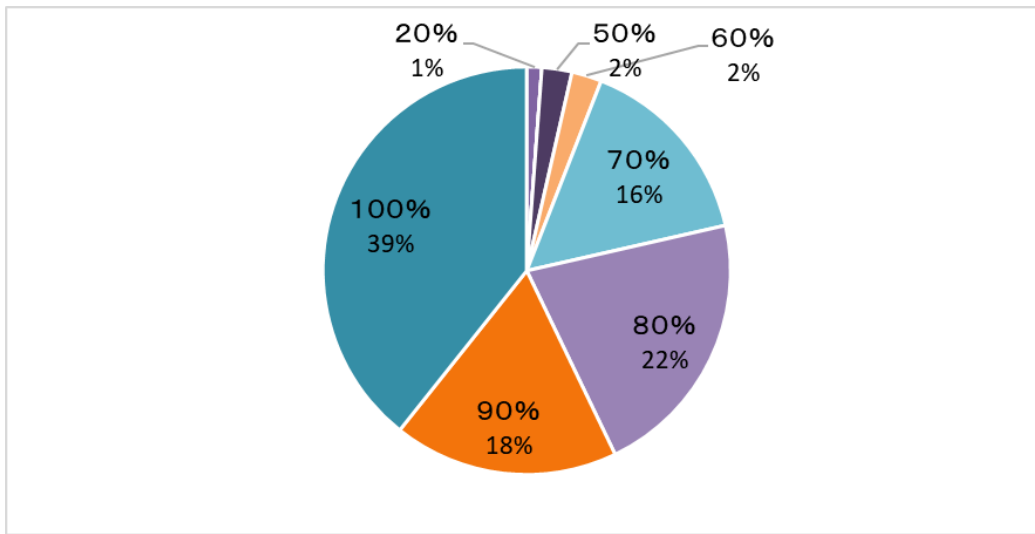
19. 受入機関への意見、要望、現在の気持ちなど自由に入力

ためになった
オンラインでも真摯に対応して頂いてとても感謝しています
貴重な体験をさせて頂けたことに、非常に感謝している。
特になし(面談の際話をしたため)
お忙しい中、オンラインのインターンの準備をして頂きありがとうございました。
とてもいい経験をさせて頂きました。ありがとうございました。
自分が将来どういう仕事がしたいかのビジョンが具体的にになりました。ありがとうございます。
さまざまな職種の方々と関わることで違った観点から働くことについて学ぶことができた
とてもよい会社であり、とても素晴らしいインターンシップだった。
5日間、様々な社員の方との交流の場を用意していただき、とても良い経験をさせて頂いたと思います。実際の仕事の一部を体験させて頂き、「働く」ということをイメージすることができました。情報通信業への就職を考えていましたが、製造業への就職も含めて、自分の道を決めていきたいと思います。
コロナ禍でも受け入れてくれたことに心から感謝しています。
この時期に貴重な対面での実習をしていただき非常にありがたい。
中止になったインターンシップが多い中で感染対策を行いつつ、5日間対面でインターンシップを開催してくださりました。貴重な体験をさせて頂き、本当に感謝しています。
本当にありがとうございました。
5日間本当にお世話になりました。充実した報告書が書けそうです！
今回は参加させて頂きありがとうございます。普段とは違う環境で、普段はやらないグループワークを多く実施していただいたので、とても楽しかったです。ただ、1番最初にやったインターン参加者の自己紹介は、グループ内だけで充分だと思いました。
コロナ禍の中、遠隔という形ではあったもののインターンシップを実施していただき非常に感謝している。
機会があれば実地での見学をさせていただきたい
貴重な経験をさせて頂いたことに感謝している。
とても有意義な時間をいただきました。本当にありがとうございました。
とてもよかった
高専生の受け入れは初ということだったが、とても有意義だと感じたので来年以降の高専生の受け入れもぜひ行ってほしい。

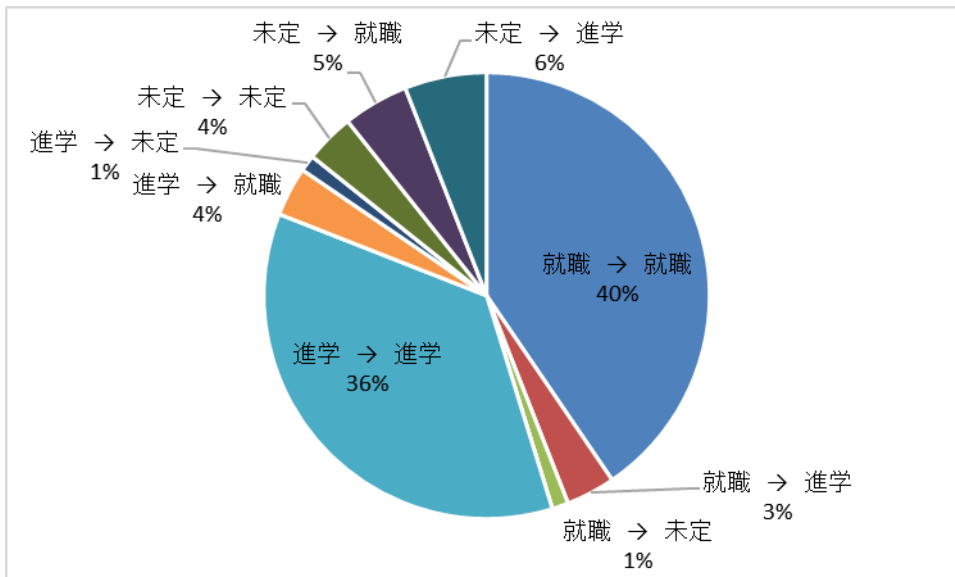
有意義なインターンシップになりました
長い実習期間での募集
オンラインではなくてぜひ対面でやりたかった。友達ができて嬉しかった。
最後のグループワークでの時間は非常に有意義な時間となってよかった。
5日間、充実した体験をすることができてとても良い経験になった。参加してよかったです
短期間でのオンラインへの対応ありがとうございました。
本来一人のところ3人受け入れて下さったことに非常に感謝している。
実地で働く体験をしてみたかったです。
手厚い
これから自分の働くビジョンを見据える上でとても良い経験になった。
こういったコロナ禍で実習形式でインターンシップを受け入れてくださりほんとうにありがたかった。感染対策もしっかりしていてよかった。
度々学生と社会人との内容の違いを教えてください勉強になりました。
実際に就業体験やオンラインとは言え実際に働いている方の思いを聞くことが聞けたことはとても有意義で就業体験の中で擬似的な交通インフラへの改善などの考案を行えたことはとても楽しく将来を鮮明にイメージしM社への就職意欲が大きくなった。
ほかの高専の方々と協力しつつ研修ができたのはとても良い経験でした。
実践的なスピーディな開発体験は今までになく、とても良い経験となった。
遠隔にもかかわらず、充実したプログラムにより、学ぶことがたくさんありました。
人柄がよかった
非常に有意義な体験を提供して頂いて感謝の気持ち
全ての説明が分かりやすく、休憩も定期的にあつたので集中力が途切れることなくできました。
実習中はマイク付きのヘッドホンなどでないと音声聞き取りづらい
工場見学などに行けなかったことは非常に残念でしたが、さまざまな医療機器の説明を聞いて良かったです。
業務や設備について事細かに説明があり、参加して良かったと心から思える。
とても良い経験になったと感じた
外に出た際の視野の広がりを感じます。
いい経験になりました。
とても貴重な体験をさせていただいて、とても有意義な時間を過ごすことができたと思います。
インターンシップ参加させて頂いたことに感謝したいです。この活動を通してより成長するためのヒントを頂けた気がします。

<p>コロナ禍でも開催して頂いてありがたかった。実地研修をできる機会があれば参加したい。</p>
<p>対面で行った場合充実した内容だったと思います。</p>
<p>c++慣れしていないと難しい課題であったが、解説やフィードバック等一人一人に丁寧に向き合っていた点が良かった。また、面接練習等の練習時にアドバイスをしてくれたおかげで就活時に役立つ体験ができたと思う。</p>
<p>募集要項に実習では java しか使わないことを明記してほしかったです。</p>
<p>貴重な体験をさせていただきありがとうございました。</p>
<p>希望就職先のひとつになりました。</p>
<p>明るく出迎えていただき、サポートも手厚くしていただいたおかげで挑戦しやすい環境をつくってくれていた。</p>
<p>非常に有意義な体験ができました。先輩方のお話がとても参考になりました。</p>
<p>とても楽しく、充実した時間を過ごせました。</p>
<p>オンライン形式でもインターンシップを行ってくれた事に感謝しています。</p>
<p>感想でも述べたが風通しの良さがオンラインでも伝わってきて、そのような企業で働きたいと感じました。</p>
<p>とてもよかった</p>
<p>インターンに行ってとてもよかった。</p>
<p>集合時間などの事前連絡がないと心配になる</p>
<p>開発において大事なことなどレビューが的確で参考になった。</p>
<p>2週間と言う短い期間でとても有意義な時間を過ごせました。</p>
<p>インターンでたくさん学んだのでありがたいです</p>
<p>最後の成果発表会のプレゼンスライドの作成がとても下手であったが担当の方がとても熱心に指導していただいたため満足のいく結果で成果発表会を終えることができた。また、決まった時間を過ぎてのサポートはM社の仕事に対する熱意が読み取れてとても仕事に対して真剣に向き合っているのだなと感じさせられました。</p>

20. インターンシップのお勧め度



21. 参加前後の進路の変化は？

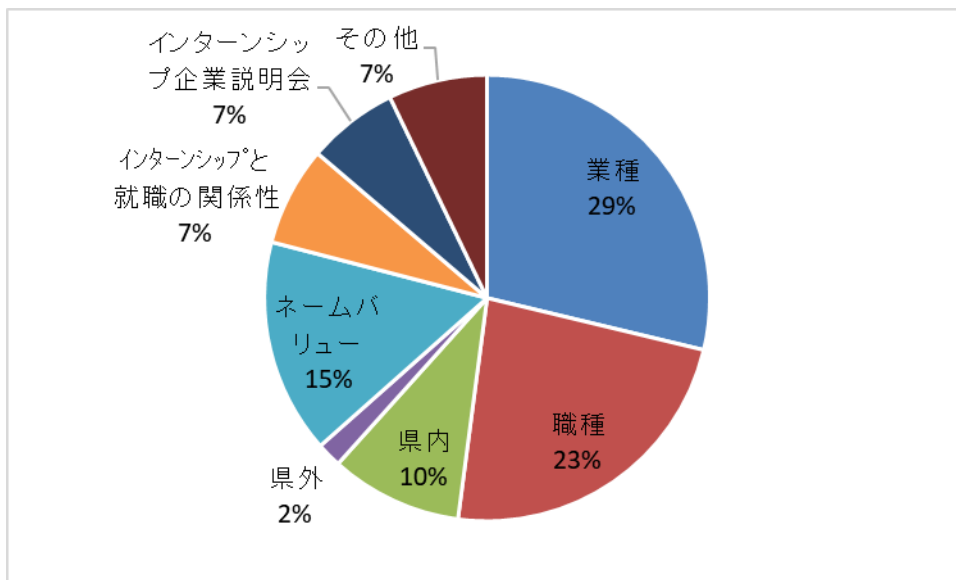


22. 進路変更となったきっかけ・理由は？

企業で実際に働くにあたり、もう少しその職業に必要となるような知識や経験を身に付けたいと強く思ったことから。
社会に出ていくために専門の知識がさらに必要だと考えたから。
自分をもっと価値のあるものにしてから入社したいと考えた。
もう少し勉強したいと思ったから。
社員の方が楽しそうに仕事をしているところがいいなと思ったから。
進学するメリットより就職するメリットの方が大きいと感じた
高専卒で働くのではなく進学してからの就職を選びたいと感じた
高専卒でも十分約に立てることが分かったから
インターンで業務を体験してから決めるつもりだったが、コロナの影響で出来なか

ったのでもう少し勉強するべきかと思った。
大学に行っても意味がないと思うから
仕事内容や待遇
実習担当のかたのお話を聞いたことと、自分の経験不足を実感したから。
高専卒でも大学卒と変わらず仕事ができ、活躍していた。また、働きながら学べる環境が整っていた。
インターン先でなくても多くの人の暮らしを支える仕事に就きたいと思ったからです。
高専に来た魅力が無くなってしまったと感じたから
まだ学びたいことが別あると感じた
働くということにも興味が湧いてきたから。
高専卒でも設計の仕事ができるとわかったため
4大卒が今後必要になると感じた。
新しいものに触れ、今までよりいろんなものに挑戦したり触れる時間が欲しいと思った。
実力主義の会社などは少なく、基本的に大企業は規則が厳しく、出世などの機会が少なくなると聞いたから。また、ほかの大学院生や大学生との格の違いを感じたから。

23. インターンシップ先を選ぶ決め手は？



[4] 令和4年度インターンシップスケジュール（予定）

- 4/11（月）：インターンシップ公募情報の学生への公開開始
- 4月～7月：インターンシップ行先の検討・応募
- 8/15（月）～9/22（木）：インターンシップの実施*
- 10月：インターンシップ報告書提出・報告会・事後アンケート（企業・学生）
- 12月：インターンシップマッチング会（SBS 主催）

※ 夏季休業期間（令和4年3月頃確定予定）

[5] インターンシップ実施関係者

- COOP 教育委員長（当時） 望月孔二
- 機械工学科（M科）4年担任 山中仁
- 電気電子工学科（E科）4年担任 西村賢治
- 電子制御工学科（D科）4年担任 青木悠祐
- 制御情報工学科（S科）4年担任 横山直幸
- 物質工学科（C科）4年担任 藁科知之
- COOP 教育委員長（現） 三谷祐一郎
- キャリア支援センター長 小林美学
- 学生課長補佐 藤本和也
- 学生係 藤森隼人

[6] おわりに

年度当初より、各学科におけるインターンシップへの申し込みや受け入れ決定状況を、各学科の担任教員と協力して管理し、夏季休業期間のインターンシップ実施状況の把握、終了後のとりまとめまで、電気電子工学科の望月 COOP 教育委員長（当時）が、本校インターンシップを運営していた。しかし諸事情により、12月に急遽その業務を離れることとなり、三谷がCOOP 委員長として、本年度のインターンシップ報告書をまとめることとなった。

インターンシップの実施前に行った事前研修や、各担任における調整および実施中の状況、さらには事後の報告会や報告書など、インターンシップ全体の運営に関する情報は、残念ながら本報告書には反映させることができず、事後の、受け入れ企業及び参加学生からのアンケートデータのみを参照したものとせざるを得なかった。本来ならば、望月 COOP 教育委員長（当時）が詳細に分析した結果を反映した、興味深い報告書となるはずだったことを考えると、もどかしい気持ちが拭えない。

今年度のインターンシップは、受け入れ確定した学生のうち、約43%がコロナウイルスの感染拡大により、インターンシップの中止、または辞退せざるを得ない状況であった。将来の進路を決める貴重な機会が得られなかったのはとても残念だが、参加できた学生の報告会を聞いたり、その学生たちのインターンシップ参加へのサポートを行った担任教員からの情報を得たりして、進路選択の参考にして頂きたい。また参加した学生も、参加先の企業での情報だけではなく、周りの情報も参考にしながら、将来の進路に役立てて頂きたいと思う。

このような状況下でありながら、学生を受け入れて頂いた企業の方々に感謝すると共に、次年度は、複数教員にて情報を共有し、複数教員体制での運営を心掛け、より良いインターンシップとなることを心より願って報告書の結びとしたい。

令和4年1月
沼津工業高等専門学校
機械工学科
COOP 教育委員長
三谷祐一朗